



野島防波堤（赤灯台）

海上から金澤の美しい景色を見よう！ 夕景を楽しむ納涼クルーズ

普通は乗れない釣り船を貸し切ります

赤く染まる富士山が見えるかも！

イルカやクジラが見られるかも！

伊藤博文邸も海から見ます！



令和8年7月18日（土）17：30～19：00頃（乗船時間約40分）

《集合》京急金沢八景駅改札前（集合時間：17：00～17：30）

◎コース約0.5km、1時間30分（見学・説明・乗船時間含む）

金沢八景駅→琵琶島神社→荒川屋棧橋→クルーズ（平潟湾→野島橋→野島水路→八景島沖（ペリー停泊地）→日産・住友ドック沖→野島防波堤赤灯台→長浦湾（自衛隊の艦船が見られる）→荒川屋棧橋（解散）

◎募集人数：80名（応募者多数の場合は抽選。抽選結果は、メール・返信用ハガキでお知らせします。）申込締切：7月8日（水）

◎参加費：2500円（乗船料、保険料、資料代含む）



NPO 法人横濱金澤シティガイド協会

〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸 15-13

申込み：ホームページが往復はがきでお申し込みください。（5月14日受付開始）

※詳しくは当協会ホームページをご覧ください。

<https://yokokanaguide.org>

主催：NPO法人横濱金澤シティガイド協会

横浜金沢観光協会後援ウオーク |

海上から金沢の美しい景色を見よう！「夕景を楽しむ納涼クルーズ」

- ・中世に、鎌倉の外港として栄えた金沢は、山と海が織り成す景観が美しく、人々を魅了し、訪れた歌人や僧侶達が、その美しさを和歌や漢詩に詠んでいます。
- ・江戸時代に入るとその美しい景観が「金沢八景」として広く知られるようになり、歌川広重も沢山の金沢八景の風景を浮世絵に残しています。開港を迫って日本に来航したペリーも金沢沖の「アメリカン・アンカレッジ」に停錨し、付近の景観に魅了された事を書き残し、伊藤博文が構えた別荘は野島に現存をしています。当時の姿からは変貌を遂げていますが、海と山が織りなす美しい景観は健在です。
- ・今回の企画はこの美しい景観を、地元の遊漁船を特別に貸し切って普段とは違う目線で見ることが出来ます。釣りをしなければ乗れない釣り船に乗れます。また海からしか見られないプレミアムな景観を見られます。
- ・暑さが始まりつつある初夏を涼しい海上から楽しむ納涼と夕暮れの眺望の両方を楽しめる企画です。
- ・ペリー艦隊が停泊し「アメリカン・アンカレッジ」付近に向かい、ここで南転し日産と住重を見ながら、野島防波堤（正式には横須賀港東北防波堤）赤灯台を回り、横須賀市にはなりますが長浦港に入ります。普段は近づけない自衛隊の艦船を海から近づいて見ます。

実施日時：令和8年7月18日(土)17:30～19:00頃

コース：コース約0.5km、1時間30分（見学・説明・乗船時間含む）

金沢八景駅→琵琶島神社（説明）→荒川屋棧橋→クルーズ（平潟湾→野島橋→野島水路→八景島沖（ペリー停泊地）→日産・住友ドック沖→野島防波堤赤灯台→長浦湾（自衛隊の艦船が見られる）→荒川屋棧橋（解散）

* 諸般の事情によりコースが変更になる場合もあります。

* 荒天の場合は中止です。（風が強い場合も中止とします。）

◎受付場所：京急金沢八景駅改札前 ◎受付時間：17:00～17:30

◎募集人数：80名(応募多数の場合は抽選となります。結果はメールまたは返信用ハガキでお知らせします)

◎参加費：2500円(乗船料、保険料、資料代含む) ◎申込方法：ホームページで内容を確認の上お申し込み下さい。電話・ファックスでの受付は致しません。

※往復ハガキでの申し込みは、往信面にコース名「夕景を楽しむ納涼クルーズ」と参加者全員の氏名(フリガナ)、年齢、住所、郵便番号、電話番号、緊急連絡先を明記し、下記宛先までお願い致します。

◎申込締切：令和8年7月8日必着

NPO法人横浜金沢シティガイド協会

〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸15-13

TEL：045-787-0469

ホームページ：https://yokokanaguide.org

* 複数人で申込まれる場合は、代表者に印を付けてください。

* お預かりした情報は、この企画以外には使用いたしません。

* ウォーキング中の事故等については保険の範囲外の責任は負いません。各自で十分に注意してください。

保険の内容等についてお知りになりたい方はお申し出ください。

* 当日の実施確認・連絡は080-5071-0469(当日のみ使用)